

加古川市立図書館だより

# ぶっくガーデン

NO.191 - 2018年9月 -

- 加古川市立中央図書館 ■  
加古川市平岡町新在家1224-7  
(TEL) 079-425-5200  
(FAX) 079-425-6696
- 加古川市立加古川図書館 ■  
加古川市加古川岡木村226-1  
(TEL) 079-422-3471  
(FAX) 079-425-7048

(URL) <https://www.kakogawacity-library.jp>

## 震災・災害について考える

9月1日は昔から暦では台風が来て荒れるといわれた二百十日。また、1923年(大正12年)に発生した関東大震災に因んで「防災の日」となっています。今年は、地震・大雨・猛暑、さらには台風と気象災害が続いています。という訳で今月は防災に因んだ本を取り上げました。

- ・「天災と日本人」 畑中 章宏 筑摩書房 369.3 - ハ  
水害、地震、津波、噴火、雪害など天災の多い日本。日本人は長年天災を経験し、その中で生活してきたからこそ、復興や予防については、民俗、風習、伝承にさえなることがわかります。
- ・「大変を生きる」 小山 鉄郎 作品社 910.2 - コ  
江戸時代、宝永の富士山大噴火、天明の浅間山大噴火、安政の大地震、そして関東大震災から昭和13年の阪神大水害にいたるまでの27の災害について、それらを題材にした文学作品をもとに日本人がどのようにして自然災害に接してきたのかを読み解いています。
- ・「関東大震災の社会史」 北原 糸子 朝日新聞出版 369.3 - キ  
死者・行方不明者10万人以上、罹災者200万人といわれる災害史上未曾有の関東大震災。当時の人たちはどのように避難し、復興に向けて行動したのかについて、多くの資料から当時の状況を掘り起こし、被災者の行動を描いています。著者には、安政大地震を考察した「地震の社会史」(369.3-キ)もあります。
- ・「島原大変」 白石 一郎 文藝春秋 F - シ.  
舞台は長崎島原、時は1692年(寛政4)に雲仙「前山」が噴火し、地震と共に津波による死者が15,000人とも…。大自然の猛威の中で恐怖に怯えながら、戦う人々を小説の中で再現しています。島原に起因する噴火と地震で熊本に津波が及び、「島原大変肥後迷惑」と言ったようです。
- ・「天災と復興の日本史」 外川 淳 東洋経済新報社 210.1 - ト  
古代から日本は多くの巨大地震に見舞われて被害を受けてきましたが、そのたびに復興を繰り返してきました。この本は、地震や火山噴火が歴史に与えた意味、そして災害から脱出するためのヒントの二つの面から書かれています。
- ・「親子で学ぶ自然災害から子どもの生命を守る本」 山本 光義 メディアランド 369.3 - ヤ  
地震、豪雨、台風など自然災害の仕組みを解説し、その対策を書いています。タイトルからもわかるように易しく書かれていますので、親子で読むこともできます。気象予報士である著者ならではの一冊です。
- ・「日本人は大災害をどう乗り越えたのか」 文化庁 編 朝日新聞出版 210.1 - ニ  
弥生時代から江戸時代までの自然災害を取り上げ、力強く復興を成し遂げてきた日本人の姿を浮かび上がらせています。これからの災害への教訓が伝わってきます。

### ■■ 図書館カレンダー ■■

★開館時間 月～土曜日：午前10時～午後8時 日・祝休日：午前10時～午後6時

★休館日 第2・第4月曜日(祝日のときは翌日が休館)、資料整理期間、年末年始(12/29～1/3)

【中 央】

9月 10日(月)、25日(火)

10月 9日(火)、22日(月)

【加古川】

9月 10日(月)、25日(火)

10月 9日(火)、22日(月)



## 図書館からのお知らせ

### ●講座・行事のお知らせ（中央図書館）

#### 「親子で楽しむ絵本とわらべうた」

【日 時】 10月18日(木)、11月15日(木)、12月20日(木)

①午前10時15分～午前10時45分

②午前11時～午前11時45分

※ ①または②の3回コース

【場 所】 おはなしのへや

【対 象】 ① 0歳の子どもと保護者

② 1、2歳の子どもと保護者

【定 員】 各15組(先着順) 【参加費】 無料

【申込開始日】 9月12日(水)午前10時より中央図書館で電話または窓口で受付



#### 「ストーリーテリングボランティア養成講座」

【日 時】 10月25日(木)、11月22日(木)、1月24日(木)、2月28日(木)

午前9時45分～午前11時45分 ※4回連続講座

【場 所】 加古川総合文化センター音楽練習室1

【講 師】 大澤 百世 氏

【対 象】 ストーリーテリングに興味があり、4回の講座に参加でき、受講後に図書館ボランティアとして活動できる方

【定 員】 30人(先着順) 【参加費】 無料

【申込開始日】 9月6日(木)午前10時より中央図書館で電話または窓口で受付

### ●電子図書館をご利用ください

加古川市の図書館では電子図書館を開設しています。これは従来の紙資料ではなく、電子書籍をパソコン、タブレット、スマートフォンなどで利用できるサービスです。加古川市の図書館で利用者登録を行い、パスワードを設定すればどなたでも利用できます。

貸出利用は5点まで2週間です。自分で返却するほか、期限がくれば自動返却されます。従来の紙資料とは別にTPOに応じてどうぞご利用ください。

## 中央図書館

#### ●親子えほんの会(毎月第1金曜日)

日 時 9月7日(金)

① 10:30～10:45

② 11:00～11:30

対 象 ① 0歳の子どもと保護者

② 1歳から3歳までの子どもと保護者

定 員 各20組(先着順)

◎場所は、いずれもおはなしのへやです。

#### ●えほんのじかん(毎月第2・4土曜日)

日 時 9月8日、22日(土)

14:00～14:30

対 象 3歳以上の子ども

#### ●おはなし会(毎月第1・3・5土曜日)

日 時 9月1日、15日、29日(土)

14:00～14:30

対 象 4歳以上の子ども

## 加古川図書館

#### ●親子えほんの会(毎月第1土曜日)

日 時 9月1日(土) 11:00～11:30

対 象 3歳以下の子どもと保護者

◎場所は、いずれもおはなしのへやです。

#### ●おはなし会(毎月第2・3土曜日)

日 時 9月8日、15日(土) 11:00～11:30

対 象 4歳以上の子ども